

## なんだか怖い、でも見たい ～不気味系絵本～

絵本のなかには、見ているとなにか怖くなるような絵本があります。また、一見すると可愛い感じですが、しばらく眺めているとだんだん不安に襲われるような絵本もあります。これらを仮に「不気味系」絵本と名付けて、展示してみました。こうした不気味系絵本の挿絵画家たちは、決してマイナーな存在ではありません。アンデルセン賞をはじめとする著名な賞を受賞し高い評価を得ています。

### Klaus Ensikat (1937～)

**クラウス・エンジカット** ドイツのベルリン生まれ。1996年アンデルセン賞(挿絵)受賞

- 1) Die Bremer Stadtmusikanten(ブレーメンの音楽隊) / Bruder Grimm ; Klaus Ensikat. Berlin Munchen Altberliner 1995, c1994 当館請求記号 (Y17DE-E59-A7754)  
(出版国 ドイツ) おなじみのグリム童話の話ですが、動物たちに愛らしいところはなく、なにか凶悪な感じがします。
- 2) Kieselchen (小石ちゃん) / nach einem spanischen Motiv erzählt von Alfred Konner ; mit Bildern von Klaus Ensikat. Berlin Altberliner Verlag c1993. 当館請求記号 (Y17DE-E59-A7753)  
(出版国 ドイツ) 器量よしの鼠の小石ちゃんは、鼠だけでなくいろんな動物に求婚されます。でも、小石ちゃんが夫に選んだのは猫さんです。猫さんは鼠の小石ちゃんを可愛がりますが、あるときおなかがいっぱいだったので、小石ちゃんを食べてしまいます。以後、猫と鼠は仲が悪くなった・・・という話ですが、もともと無理があったのでは？相思相愛時代の二匹にもなにやら不気味さがただよみます。
- 3) Faust : nach Johann Wolfgang von Goethe (ファウスト : ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテによる) / neu erzählt von Barbara Kindermann ; mit bildern von Klaus Ensikat. Berlin Kindermann 2002. 当館請求記号 (Y17DE-E59-B4376)  
(出版国 ドイツ) 年を取った学者のファウストが悪魔のメフィストと魂の交換を条件に若返り、さまざまな経験をし、最後に恋人グレートヒェンの祈りによって救われるという話ですが、若返ったファウストもなんだかオジさんぽい、清純な娘グレートヒェンもなんだかおばさんぽい・・・読者は次第に不気味な気持ちになってしまいます。
- 4) Die Geschichte von den vier kleinen Kindern, die rund um die Welt zogen (四人のちいさな子どもたちが世界を回った) / Edward Lear ; mit bunten Bildern von Klaus Ensikat ; 当館請求記号 (Y17-A7761)  
(出版国 ドイツ) 四人の子どもたちが世界旅行をしようとしています。ここに描かれているのはベッドに見えますが船なのです。ベッドの船で船出する・・・これはナンセンス絵本です。子どもたちはあちこちで途方もないものに遭いますが、無事旅行を終えます。1992年ボローニャ絵本賞受賞作品。
- 5) Die Hochzeit des Pfaus : nach einem sorbischen Motiv (孔雀の結婚式 : ソルブ民話のモチーフによる) / erzählt von Alfred Konner ; mit Bildern von Klaus Ensikat. Berlin Altberliner c1993. 当館請求記号 (Y17 DE-E59-A7757)  
(出版国 ドイツ) 自分が世界中で一番美しいと思っている孔雀は、いろいろな動物たちに手伝いを頼んで結婚式をあげようとしています。動物たちは快く承知していろいろな動物たちが集まりました。しかし、結婚式は大混乱になってしまいました。1973年ブラチスラバ絵本コンクールで金のリング賞受賞。
- 6) Das A steht vorn im Alphabet (A はアルファベットの最初です) / Peter & Klaus Ensikat. Leipzig LeiV 1999. 当館請求記号 (Y17DE-E59-B2674)  
(出版国 ドイツ) アルファベットで、それぞれの文字に関係したものが描かれますが、いずれもなんだか怖い。

7) Der Weihnachtsmann in der Lumpenkiste (ガラクタ箱のなかのサンタクロース) / Erwin Strittmatter ; Bilder von Klaus Ensikat ; [herausgegeben von Ute Blai]h. Berlin Aufbau-Verlag 2001. 当館請求記号 (Y17-B815)  
(出版国 ドイツ) 著者の子どもの頃のサンタクロースについてのほほえましい思い出です。しかし、ここに描かれているサンタクロースはなにか挙動不審者風だし、村の人々もなんだか怪しい。

### **Susanne Janssen (1965～)**

**スザンヌ・ヤンセン** ドイツのアーヘン生まれ。2008年「ヘンゼルとグレーテル」でドイツ児童文学賞(挿絵)受賞

8) An einem grossen stillen See (大きく静かな湖) / Jutta Richter, Susanne Janssen. Munchen C. Hanser 出版年 c2003. 当館請求記号 (Y17-B5427)  
(出版国 ドイツ) 「夜、僕が眠る時、14人の天使が僕の側にいる」という少年の夢の世界を描いています。

9) Rotkappchen (赤ずきん) / Gebruder Grimm ; mit Bildern von Susanne Janssen. Munchen C. Hanser c2001. 当館請求記号 (Y17-B1012)  
(出版国 ドイツ) おなじみの赤ずきんの話ですが、登場人物が微妙にデフォルメされているような感じがします。

10) Hansel et Gretel (ヘンゼルとグレーテル) / Jacob et Wilhelm Grimm ; traduit de l'allemand par Susanne Janssen et Christian Bruel ; images de Susanne Janssen. Paris Editions Etre c2007 当館請求記号 (Y17-B9607)  
(出版国 フランス) ヘンゼルとグレーテルのうちはたぶん生活に困っていたのだろうと読者は挿絵を見て納得します。しかし魔女が住んでいたのが近代的な作りの家だとはちょっと意外です。

11) Madame Butterflys Klavierstunde (蝶々夫人のピアノレッスン) / von Susanne Janssen. Munchen Hanser c1998. 当館請求記号 (Y17-B3971)  
(出版国 ドイツ) 少年時代の回想記の形式で描かれています。主人公は、子どもたちが「蝶々夫人」と呼んでいた人にピアノを習っていました。その人は冬になると暖かい服をきていた、レッスンにあきると、ピザを食べさせてくれた、家には目の見えない猫がいたなどの思い出が語られます。

12) Peter Pan (ピーターパン) / James Matthew Barrie ; traduit de l'anglais par Henri Robillot ; images de Susanne Janssen. Paris Editions Etre c2005 当館請求記号 (Y8-B7104)  
(出版国 フランス) このピーターパンはなんだか体操選手のようないでたちです。表紙を見るとちょっとりりしい。しかし、中の挿絵をみると、ピーターパンも登場人物もファンタジーというよりホラーといったら言い過ぎでしょうか。

### **Nikolaus Heidelberg (1955～)**

**ニコラウス・ハイデルバッハ** ドイツのラーンシュテイン生まれ。2007年「ギゼラ女王」でドイツ児童文学賞(挿絵)受賞

13) Die dreizehnte Fee (13番目の仙女) / Nikolaus Heidelberg. Weinheim Beltz & Gelberg c2002. 当館請求記号 (Y17DE-H465-B3653)  
(出版国 ドイツ) クレーヴェ先生は、一年生のクラスで「いばら姫」の話をします。子どもたちは登場した12人の仙女にあきたらず、13番目の仙女についてあれこれと自分の意見を述べます。

14) Alphabet mit Zeichnern : die Schonen und die Biester von Nikolaus Heidelberg und Norman Junge (挿絵画家アルファベット : ニコラウス・ハイデルバッハとノルマン・ユングによる美しいものと恐ろしいもの) Koln Greven Verlag c2008 当館請求記号 (Y17-B10307)  
(出版国 ドイツ) 二人の画家による大人向けのABCブック。

- 15) Prinz Alfred (アルフレッド王子)/Nikolaus Heidelberg. Weinheim Beltz und Gelberg c2002.  
当館請求記号 (Y17-B7713)  
(出版国 ドイツ)「わあ、寝過ごした」と、黄金のベッドで目覚めるアルフレッド王子・・・しかし、そこにいるのは太った少年。ただの引きこもり少年としか見えません。交際相手とおぼしき王女も、やがて登場する女王もまったくただの人。文と絵は乖離したまま、話は終わります。
- 16) Konigin Gisela (ギゼラ女王) / Nikolaus Heidelberg. Weinheim Beltz & Gelberg c2006.  
当館請求記号 (Y17 DE-H465-B8853)  
(出版国 ドイツ) お父さんと私は海辺に出かけて行きました。お父さんはギゼラ女王の話をしてくれました。で、私はいつのまにかその話の中に入ってしまう。
- 17) Was machen die Jungs? (少年たちは何をしているの?) / Nikolaus Heidelberg. Weinheim Beltz & Gelberg  
当館請求記号 (Y17DE-H465-B9509)  
(出版国 ドイツ) ABC ブックです。アルフレッド、ベルナンド、チャールズなどの少年が ABC 順に登場します。その一人一人の行動がなんだか怪しい。見ているうちに「この子たちは何やってるんだ?」という気持ちになります。
- 18) Wie im Bilderbuch (絵本の中は) / Nikolaus Heidelberg ; mit einem Vorwort von Andreas Platthaus. Zurich Kein & Aber c2006.  
当館請求記号 (YZ-726.6H-B9)  
(出版国 ドイツ) ニコラウス・ハイデルバッハの画集です。とても子どもには見せられない大人向け画集です。

### **Rebecca Dautremer (1971～ )**

**レベッカ・ドートゥルメール** フランス生まれ

- 19) Babayaga(バーバヤーガ) / Tai-Marc Le thanh, Rebecca Dautremer. [Paris] Gautier-Languereau c2003.  
当館請求記号 (Y17 FR-D224-B4401)  
(出版国 フランス) バーバヤーガはもともとスラブ民話に登場する妖婆です。この本のバーバヤーガは歯は一本しかないのに、食べることは大好きで、特にまるまると太った子どもが好みです
- 20) Princesses oubliees ou inconnues(忘れられた、もしくは知られていないお姫様たち) / Philippe Lechermeier, Rebecca Dautremer. [Paris] Gautier-Languereau c2004.  
当館請求記号 (Y17FR-D224-B6260)  
(出版国 フランス) 世界のさまざまなお姫様についてその特徴などがまとめられています。
- 21) L'amoureux (恋する人たち) / Rebecca Dautremer ; avec la collaboration de Mona Le Thanh. [Paris] Gautier-Languereau c2003.  
当館請求記号 (Y17FR-D224-B4393)  
(出版国 フランス) 少年のエルネストは女の子をからかうのが好きです。とりわけサロメをからかうのが好き。ひょっとしたらエルネストはサロメに恋をしているのでは・・・。そこでいろんな人が恋について自分の意見を述べます。日本語訳「恋する人」(当館請求記号 Y18-N05-H83)

### **Rui de Oliveira (1942～ )**

**ファイ・ジ・オリヴェイラ** ブラジルのリオデジャネイロ生まれ。2010年アンデルセン賞ノミネート

- 22) Melusina : dama dos mil prodigios (メルジーナ : 不思議な淑女) / Ana Maria Machado ; ilustracoes, Rui de Oliveira. Sao Paulo Editora Atica 2002. 当館請求記号 (Y17-B7150)  
(出版国 ブラジル) ブルターニュ伯爵のもとに美しい女性・メルジーナが現れ、二人は結婚します。ところがメルジーナは上半身は人間でしたが下半身は蛇だったのです。フランス中世の伝説です。

23) Chapeuzinho vermelho e outros contos por imagem (イメージで描く赤ずきん、その他のお話) / Rui de Oliveira ; adaptacao dos contos de Luciana Sandroni ; prefacio de Lilia Moritz Schwarcz. Sao Paulo Companhia das Letrinhas 2002. 当館請求記号 (Y17-B7044)  
(出版国 ブラジル) 「ヘンゼルとグレーテル」「赤ずきん」「青髭」などが独自の筆致で描かれています。

### **Stian Hole (1969～)**

**スティアン・ホーレ** ノルウェーのオスロ生まれ

24) Garmanns gate (ガルマンの通り) / Stian Hole. [Oslo] Cappelen Damm c2008. 当館請求記号 (Y17NO-H729-B10836)

(出版国 ノルウェー) ガルマンの住む通りにロイという少年が住んでいます。ある日、ロイはマッチをすりその火が草に燃えついて広がりました。ロイは誰にも言うなといって去っていきます。ガルマンと庭の持ち主の老人は友達になります。夏が終わりました。「人生はまったく安全ということはないんだ。恐れてはいけない」と、ガルマンは言われますが、いじめっ子のロイのことを考えるとその言葉もむなしく響くのでした。

25) Garmanns sommer (ガルマンの夏) / Stian Hole. [Oslo] Cappelen c2006.

当館請求記号 (Y17-B8604)

(出版国 ノルウェー) 夏が終わると、ガルマンはもうすぐ学校に行くことになっています。でもガルマンはそれが怖いのです。ガルマンは大人は怖いものはないのだろうかと考えます。歯が抜けました。そんなこんなで、ガルマンは人生や死について、現在や将来についても考えます。2007年ボローニャ・ラガツィ賞受賞作。

### **Grazka Lange (1961～)**

**グラスカ・ランゲ** ポーランド生まれ

26) Swiat jest dziwny (世界は不思議) / Grazka Lange. Warszawa Wydawnictwo Dwie Siostry c2007. 当館請求記号 (Y17-B8926)

(出版国 ポーランド) 動物、植物、事物を大胆な筆遣いで描いています。

27) Biały niedźwiedź. ; Czarna krowa (白い熊さん ; 黒い牛さん) / Marcin Brykczynski ; projekt graficzny i ilustracje, Grazka Lange. Warszawa Nasza Księgarnia 2004.

当館請求記号 (Y17-B7156)

(出版国 ポーランド) 詩で書かれた「白い熊さん」「黒い牛さん」の二つの話が収められています。白い熊さんは、平凡な白い熊であることにあきたらず衣装を着けてエレガントな紳士に変身します。黒い牛さんは、いろいろ試して食べてみて草が一番おいしいと悟ります。

28) Czerwony Kapturek (赤ずきん) / Joanna Olech ; opracowanie graficzne Grazka Lange. [Warszawa] Jacek Santorski & Co Agencja Wydawnicza [2005]. 当館請求記号 (Y17-B8816)

(出版国 ポーランド) 前半の明るい画面の花と、後半の暗い画面の大きい狼が対比をなしています。最後に画面いっぱいに広がる赤が不気味です。

### **Edward van de Vendel(1964～)**

**エドワルド・ヴァン・デ・ヴェンデル** オランダ生まれ

29) Rood Rood Roodkapje (赤い赤い赤ずきん) / Edward van de Vendel, Isabelle Vandenabeele. Wielsbeke Eenhoorn c2003. 当館請求記号 (Y17BE-V227-B5129)

(出版国 ベルギー) 赤ずきんの話です。「赤い赤い」と題されているように、灰色の画面にだんだん赤が増えて行き、それとともに恐怖が増していきます。

- 30) Een griezelmeisje (幽霊娘) / [tekst], Edward van de Vendel ; [illustraties], Isabelle Vandenabeele. Wielsbeke Eenhoorn c2006. 当館請求記号 (Y17-B11464)  
 (出版国 ベルギー) ルイーゼは自分の生活に飽きていました。そこに男がやってきて、自分の家へと誘います。ルイーゼは男の家に行きました。どこの部屋にも鍵がかかっています。ここにいたら大変なことになる、もどらねば。ルイーゼは家に戻ることができました。
- 31) Mijn schaduw en ik(僕の影と僕)/ Pieter van Oudheusden, Isabelle Vandenabeele. Wielsbeke Eenhoorn c2005 当館請求記号 (Y17-B6927)  
 (出版国 ベルギー) 僕の影と僕はいつも一緒。一番の友達という話。
- 32) Kind (子ども) / Geert De Kockere ; met prenten van Isabelle Vandenabeele. Wielsbeke Eenhoorn c2001. 当館請求記号 (Y17-B9407)  
 (出版国 ベルギー) 子どもが日陰に座っていて石を見つけました。それを埋めたらなにか大きなものがでてくるのではないかと子どもは思います。でもお母さんたちはそう思っていません。子どもは毎日、それを見に行きます。

## **Piret Raud (1971～ )**

**ピレット・ラウド** エストニアのタリン生まれ

- 33) Sookoll ja sisalik (鬼とトカゲ) / Aino Pervik ; illustreerinud Piret Raud. Tallinn Tiritamm c2004 当館請求記号 (Y8-B6306)  
 (出版国 エストニア) 沼地に住むのんき者の鬼は、旅にでることにします。旅の途中、トカゲに会い友達になります。
- 34) Kala konnib jala / Eno Raud = Ryba khodit, kolobrodit -- : smeshnye stikhi dlia veselykh detei (魚はぶらぶら歩きます : 子どものためのおもしろい詩) / Eno Raud ; perevod s estonskogo Liudmily Simaginoi. Tallinn KPD kirjastus 2003. 当館請求記号 (Y17-B10891)  
 (出版国 エストニア) 登場してくる動物や、鳥、魚の表情をご覧ください。
- 35) Onu Volgi varsiaabits (ボルギおじさんの詩) / varsid, Peeter Volkonski ; pildid, Piret Raud. [Tallinn] Eesti Entsuklopeediakirjastus c2004. 当館請求記号 (Y17-B8812)  
 (出版国 エストニア) 言葉あそびの詩のABCの本です。
- 36) Dixi ja Xixi (デヒとヒヒ) / Aino Pervik ; illustreerinud Piret Raud. Tallinn Ilo c2005. 当館請求記号 (Y8-B6311)  
 (出版国 エストニア) サーカスの有名なピエロのデヒと、ものをしゃべる植物のヒヒは、サーカス閉鎖後、海辺の公園で暮らし始めます。そこでいろいろな友達に会います。

## **Владимир Буркин**

**ヴラジミール・ブールキン** ロシア生まれ

- 37) Zoki i bada : posobie dlia detei po vospitaniiu roditelei (ゾキとバダ : 子どものための、両親教育の手助け) / Irina i Leonid Tiukhtiaevy ; [khudozhniki Iuliia Gukova i Vladimir Burkin]. Moskva "Mikropol" 1994, c1993. 当館請求記号 (Y17RU-G969-A7565)  
 (出版国 ロシア) 心優しく面白い怪物のゾキとバダの話です。ユリヤ・グーコヴァも共に挿絵を描いています。
- 38) Smeiantsy : stikhi na detskom iazyke (笑い屋さん : 子どもの言葉での詩) / Genrikh Sapgir ; khudozhnik Vladimir Burkin. Moskva Izdatelskii dom Pik 1995. 当館請求記号 (Y17RU-B959-A2692)  
 (出版国 ロシア) 韻や語呂合わせなどをぞんぶんにつかった子どものための詩集です。

## **Kęstutis Kasparavičius (1954～)**

**ケスツティス・カスパラヴィシウス** リトアニアのアウクシュタダヴァリス生まれ。アンデルセン賞ノミネート。

39) Kvailos istorijos (馬鹿らしい話) / Kęstutis Kasparavičius. [Vilnius] Nieko rimto 2006.

当館請求記号 (Y17LT-K1-B8745)

(出版国 リトアニア) 究極の擬人化絵本。

40) Julijos sapnai (ジュリーの夢) / Vytautas V. Landsbergis ; iliustravo Kęstutis Kasparavičius. [Vilnius] Nieko rimto 2006.

当館請求記号 (Y17 LT-K19-B10869)

(出版国 リトアニア) ジュリーは夢を見ます。夢の中でジュリーは四角世界、丸世界、逆さま世界を体験します。

41) Trumpos istorijos (短編集) / Kęstutis Kasparavičius. [Vilnius] Nieko rimto 2006.

当館請求記号 (Y17 LT-K19-B8746)

(出版国 リトアニア) 同じく究極の擬人化絵本。日常の見慣れた事物が擬人化されて登場しています。

42) Braskiu diena : paslaptingos istorijos (いちごの日 : 秘密のお話) / Kęstutis Kasparavičius. Vilnius Nieko rimto 2006.

当館請求記号 (Y17 LT-K19-B8744)

(出版国 リトアニア) 23の話が収められています。日常見慣れたものが違う姿で登場します。表題の「いちごの日」はあらゆるものがイチゴ・モードになります。「髪」は髪の毛がきのこになったり、花になったりします。動物達も大変身。可愛いけど、だんだんと不気味で不安な気持ちになります。

43) Dingės paveikslas (消えた肖像) / Kęstutis Kasparavičius. Vilnius Nieko rimto 2007

当館請求記号 (Y17LT-K19-B8743)

(出版国 リトアニア) 犬のアルベルト教授の家でパーティです。いろんな動物が正装して集まりました。教授は、絵を買いましたが、皆に披露したその絵が、突然、どこかに消えてしまいました。そこから捜索が始まります。

## **Devin Asch (1979～)**

**デヴィン・アッシュ** アメリカ生まれ

44) Mr. Maxwell's mouse / written by Frank Asch ; illustrated by Devin Asch. Toronto Kids Can Press c2004.

当館請求記号 (Y17-B5692)

(出版国 カナダ) 昇進した猫のマクスウェル氏は、お祝いのためおいしいなま鼠を食べたいとレストランに出かけてゆきます。しかし、最後は鼠にかじられて救急車で運ばれることになります。全体の色調が暗めなことに加えて謹厳なマクスウェル氏がなんとも言えない不気味な雰囲気を出しています。

## **Thorarinn Leifsson**

**ソラリン・レイフソン** アイスランド生まれ

45) itla stulka med eldspyturnar (マッチ売りの少女) / H.C. Andersen ; Bodvar Gudmundsson endursagdi ; THorarinn Leifsson myndskreytti. [Reykjavik] PP Forlag 2004.

当館請求記号 ( Y17-B10526)

(出版国 アイスランド) アンデルセンの「マッチ売りの少女」です。最初のページにオジサンのようにみえる少年が登場します。少女の目はずっと固定したままでなぜか表情が乏しい。落ち着いた感じの絵本という見方もありますが、なんだか不気味さがぬぐえません。

اتيه بزرگ سهرابی  
アチェ・ボソルグ・ソフラービ(1976～ ) イラン生まれ

46) **دوستت دارم** (私はあなたが好きです) تهران : شباویز 1386 [2007 or 2008] 当館請求記号 (Y17-AZ5665)  
(出版国 イラン) 不気味な絵ですが恋物語集です。熊とおおろぎの恋、カバと小鳥の恋、さまざまな動物の間に恋が生まれますが、実ることはありません。

رضا یوسف زاده  
レザー・ユースフザーテ イラン生まれ

47) **دو تا غول** (二匹の鬼) محمدحسن حسینی، رضا یوسف زاده 1386 [2007 or 2008] 当館請求記号 (Y17-AZ5692)  
(出版国 イラン) 別々のところに住んでいた鬼が出会います。二匹とも鬼に会うのは初めてでした。二人は一緒に話したり、行動したりします。

48) **سرعت یعنی چه؟** (速度ってなあに?) کامبیز کاکاوند، رضا یوسف زاده 1385 [2006 or 2007] 当館請求記号 (Y17-AZ5717)  
(出版国 イラン) 不気味系というより不可解系絵本かもしれません。ここに登場しているのはかたつむりです。のろのろと動くかたつむりは速度の意味をしりません。そこで雀をはじめとする動物たちに「速度ってなあに？」と聞いて回ります。しかし、形が抽象化されすぎているため何の動物か絵だけではわかりません。

مرجان وفا بیان  
مارجیان・ヴァフアイヤーン (1978～ ) イラン生まれ

49) **کفشدوزک قرمز**  
(赤いテントウムシ)  
مهران : شباویز 1386 [2007 or 2008] 当館請求記号 (Y17-AZ5691)  
(出版国 イラン) 生首が飛び回っているわけではありません。この生首状のものは実はテントウムシなのです。この赤いテントウムシには黒の点々がなく、黒の点々をつけるためにあれこれ苦労するというお話です。

**Nanne Meulendijks (1985～ )**  
ナンネ・ムイレンデクス オランダ生まれ

50) Cryptodines : geheime geschriften en raadsels ontcijferd (暗号学 : 秘密文章と謎解読) / Siska Goeminne en Ingrid Verbauwhede ; met illustraties van Nanne Meulendijks.. -- (Kinderuniversiteit). -- Lannoo 当館請求記号 (Y5-B316)  
(出版国 オランダ) 子ども向けに暗号について解説した本です。どのような場合に必要とされるか？歴史上、暗号はどんな役割をはたしてきたか。まじめな本ですが、さし絵がかなり恐怖心をそそります。